

# インターネットトラブルを防ぐために

発行：岩見沢市教育委員会 指導室 青少年センター

## 〔オンラインゲームをやめられない仕組み〕って何？

私たちは、いつも物事を合理的に判断するのではなく、「直感や感情によって判断」し、「行動する」ことがあります。この理由や理論を研究するのが【行動経済学】。オンラインゲームは、これらの理論をもとにプログラムされ、「ゲームをやめさせない」「ゲームにハマる」ようにユーザーを誘惑します。たくさんある理論・効果の中から、3つの効果で「ゲームにはまる理由」を考えます。

### \* [ガチャ、レアアイテム] でゲームをやめられなくなる

①これまで費やしたお金や時間のことを優先する心理

#### 「サンクコスト効果」

ガチャ、レアアイテムの購入などに費やした時間やお金、自分の頑張りを考えて、ゲームをやめられなくなる。

「もっと強くしたい！」  
「初回限定5日間ログインで超レアキャラゲット！」

### \* [続けるほど]

ゲームをやめられなくなる

②自分が持っているものを高く評価し、手放せないという心理「保有効果」

ゲームで得たものに高い価値を感じ、失うこと

を恐れて、ゲームをやめられなくなる。

「なんか、自信がついてきた！」  
「ここまでクリアしたんだから」  
「ここまで育ててきたこのキャラ、なくしたくない！」

### \* [みんながやっている] ゲームをやめられなくなる

③無意識のうちに、自分の意見を集団の多数派に従う心理「同調効果」

深夜にネットにアクセスすると、みんなこのゲームをしている。このような「同調」を感じ、ゲームをやめられなくなる。

「こんな時間までみんなゲームをしている！」 「たくさん的人がやっているのだから～」

#### \*このほかの効果

- ・フレーミング効果【言い換え】：2日間限定セール→48時間限定セール
- ・アンカリング効果【最初の数字が基準になる】：通常価格5,000円→特別価格3,500円

「やめなさい！」とか「禁止！」とか言っても、ゲームをなかなかやめられないことがあります。【やめさせないための仕組み】があることを理解し、家庭内でのルールを押し付けるのではなく、お子さんと一緒にルールを考え、作成することが重要です。

